

ねんがじょう

# 12月15日(月)年賀状

一年が終わると新しい年が始まります。お正月が近づいてきました。お正月というと、何を思い浮かべますか。お年玉、おせち料理、年賀状などがありますね。

年賀状は、ドイツという国で5百年以上前に始まったようです。日本では、百年以上前、郵便ハガキが売られるようになってからです。

年賀状には「お年玉のくじ」がついているものが多いと 思います。最初の頃は、一等賞品はミシンでした。その後も、テレビ、カメラ、折りたたみ自転車、海外旅行券、ワープロ、電気自動車、食器洗い機などと、その時代に多くの人が欲しいと思う物が一等賞品になりました。

校長先生は、年賀状を書くときにいつも「幸せ」を感じます。身内に不幸がなかったことを実感できるからです。そして、年賀状が届くと、しばらく会っていない人が元気だということも分かって、また幸せな気持ちになります。今年も、年賀状を書く準備を始めました。



村越 新